

山口情報芸術センター [YCAM] 展覧会

The Flavour of Power

—紛争、政治、倫理、歴史を通して食をどう捉えるか？

2023年3月11日（土）～2023年6月25日（日）

山口情報芸術センター [YCAM] 2階ギャラリー, スタジオB

インドネシアを拠点とするアーティスト集団、バクダパン・フード・スタディ・グループによる日本初の個展

山口情報芸術センター [YCAM] では、YCAMが実施する研究開発プロジェクト「食と倫理リサーチ・プロジェクト」の成果を発表する展覧会「The Flavour of Power (ザ・フレイバー・オブ・パワー) —紛争、政治、倫理、歴史を通して食をどう捉えるか？」を開催します。

プロジェクトの過程で、インドネシアを拠点に活動する8人組のアーティスト集団、バクダパン・フード・スタディ・グループとともに食にまつわる倫理的な側面の調査を実施。おもに太平洋戦争中の日本とインドネシアの食における関わりから、農作物の遺伝子改変や単一作物の生産への依存（モノカルチャー）を取り上げてきました。展覧会では、これらのリサーチの成果を映像インスタレーション、カードゲーム、資料展示として発表します。このほか会期中、野草採取のワークショップやカードゲームの体験会なども開催します。

私たちにとって身近な「食」は、政治との関わりが多分に含まれています。本展を通じて、そうした関係が私たちの食に対する倫理観に影響を与えていることに気付かされるでしょう。この機会にぜひご参加ください。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp ウェブサイト: www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



バクダパン・フード・スタディ・グループによるワークショップ
「プリーズ・イート・ワイルドリー」

開催概要

食と倫理リサーチ・プロジェクト

The Flavour of Power

— 紛争、政治、倫理、歴史を通して食をどう捉えるか？

2023年3月11日（土）～6月25日（日）10:00～19:00
山口情報芸術センター [YCAM] 2階ギャラリー、スタジオB
休館日：火曜日 入場無料

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団
後援：山口市教育委員会
助成：令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
技術協力：YCAM InterLab
企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

アーティストトーク

2023年3月11日（土）13:00～15:00
会場：ホワイエ 参加無料（要申込） 定員：30名（先着順）
本展の見どころや完成までのストーリーを聞くトークイベント。アーティストと共に食と倫理にまつわる問題について考えます。※ 逐次通訳有り

プリーズ・イート・ワイルドリー×YCAMバイオ・リサーチ

2023年3月18日（土）・19日（日）／6月10日（土）・11日（日）
各回：10:00～16:00
集合場所：ホワイエ 対象：15歳以上
参加無料（要申込） 定員：10名（先着順）
アーティストとYCAMスタッフ、特別講師にwccworks/plain代表の岩光大祐氏を迎え、参加者とともに野草採取のワークショップ。バイオテクノロジーを通じた食材としての野生植物の可能性を探ります。

ギャラリーツアー

2023年3月11日（土）15:30～16:30、12日（日）14:00-15:00
3月25日（土）14:00～15:00、6月18日（日）16:30～17:30
参加無料（要申込） 定員：20名（先着順）
YCAMスタッフとともに作品を鑑賞するツアー形式のイベント。

ハンガー・テイルズ体験会

4月、5月の毎週土日
展示作品のひとつであるカードゲームを実際にプレイできる体験会

関連上映

3月4日（土）～21日（火・祝） 会場：スタジオC
「百姓の百の声」（2022年/日本/130分/監督：柴田昌平）

※上映スケジュールやチケット料金などはYCAMのウェブサイトをご覧ください。そのほかにも特集上を予定しています。

■ 申込方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト：

www.ycam.jp